

## 「自己肯定感を持って自信を」

**神** 吉小小学校では、互いの良さを認め、励まし合える人間関係の確立を図るため、自分のがんばりを公表し「自分の良いところ」をみんなに知ってもらいます。

「自分のことが好き」になることは、人のことを大切にしようという気持ちにつながるものと考えられています。「人より優れた人間だから好き」という感情ではなく「いろいろ欠点もあるけれど自分が好き」という感情です。

人はみんなどこか良いところを持っていて、それを見つけて誉めてやるのが、その子の自信につながります。

子どもたちは、満足した一日を過ごした日、帰りの「さようなら」のあいさつも生き生きとしています。嫌なことがあったり、不満を持ったりしていると、元氣のない声となっています。毎朝の「おはようございます」のあいさつでも、元氣良く返ってくる時は、家の中でも誉められ、充実した朝であったことが伺われます。

**昨** 今、コミュニケーション不足が言われています。本校では、全校生の前で1年生から6年

生までスピーチをしています。ただのスピーチだけでなく、その場で判断し、考えて言語で伝える力をつけるために全校集会でのトークをやっています。このことは、「聞く」力も身に付くものと考えられています。

**自** 信の「信」は「人偏(にんべん)に言う」と書きます。人に言うことでさらに自信が持てることになります。自信が持てること、そこから自分の力を他人に役立てようと思うようになれます。

極少数人数の学校ではありませんが、一人一人が気持ちよく元氣な毎日を送ってくれることを願っています。

(神吉小小学校 校長 尾上逸夫)



## 環・境・市・民

～環境にやさしい生活 始めましょう～



イラスト：げしともこ

—第4回—

さあ始めよう!

家庭でできる温暖化対策

**お買い物でエコ選択!**

CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)の排出量の半分は、私たちの暮らしから排出されています。それは、商品などを買うときに何を选ぶかによって、ほぼ決まってしまうのです。

環境に配慮した商品やサービスを優先して買う人が増えると、売り手側のメーカーや販売店は消費者のニーズに合わせるべく、さらに環境に配慮した商品を開発し、流通させることとなります。

こうした環境に配慮した市場が社会全体に広がれば、深

刻化する温暖化に歯止めをかけ、貴重な自然や資源を次の世代に引き継いでいくことにつながります。

私たちが日々の買い物でしている選択は、地球の未来を選択することにつながっています。

**エコな買い物のポイント**

- ・ごみの発生が少ない商品を選ぶ
- ・地元産を選んで輸送エネルギーを節約
- ・省エネ製品を選ぶ
- ・買物袋を持参する など

**クリーン購入キャンペーン**

**実施中!**  
「環境にやさしい買い物宣言」をしてエコ商品を当てよう!

URL

[http://www.k-gpn.org/kaimo\\_nodeco/](http://www.k-gpn.org/kaimo_nodeco/)



(環境課)